



これはその時の
お詫びというか...

ああ...
あの時は色々
迷惑をかけたね

伯父さん、お金も
あまりないくせに...



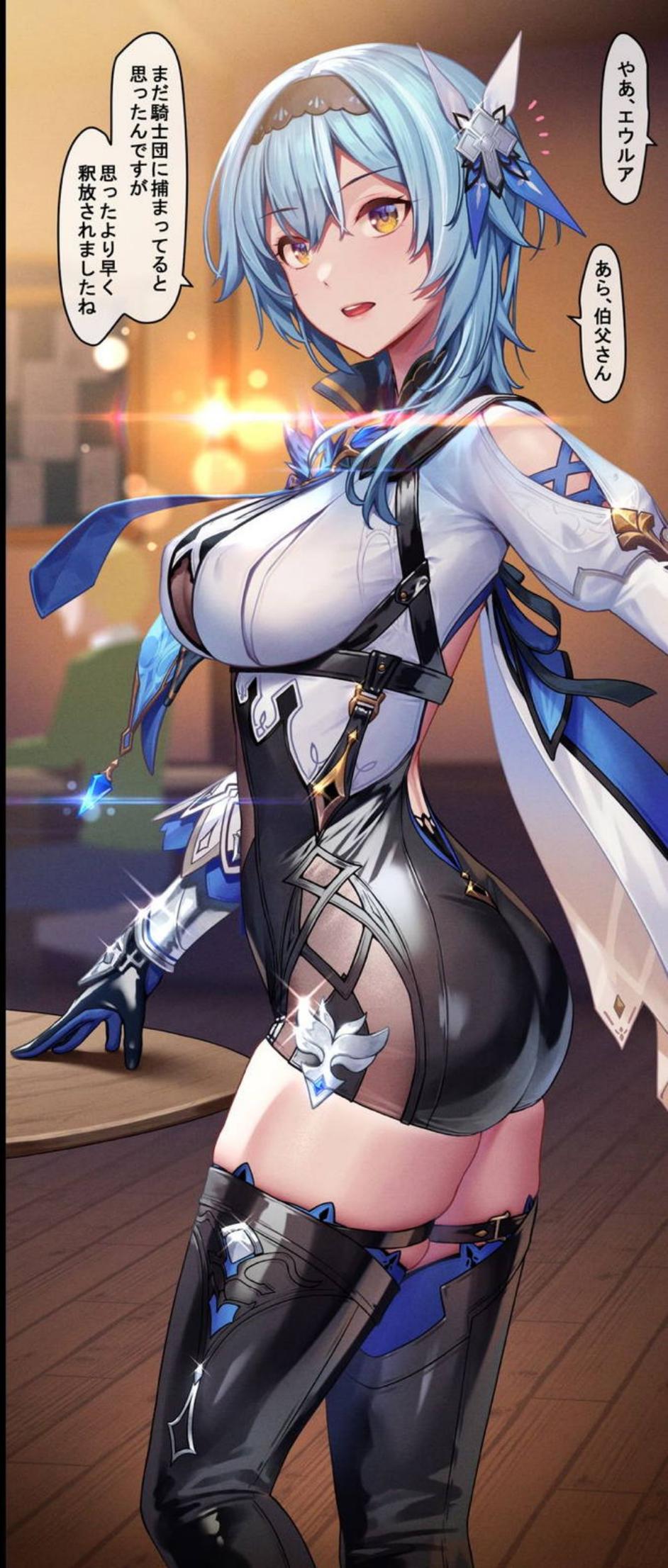
まあいいわ
伯父さんが何か奢ってくれるのも
久しぶりだし

これで恨みは...



急に眠気が...

...あれ



やあ、エウリア

あら、伯父さん

まだ騎士団に捕まってる
と思っただんですが
思ってたより早く
釈放されましたね



…うっ?!

よう、起きたか
エウルア

んぐうっ!!



んぐうっ…ばあ
…けほけほ

伯父さん…伯父さんなの?
私、何を…え?!

はははっ！
好い様だなエウルアよ

まさかこれ
伯父さんがやったことなの？

こんなの、許されるとも……！

黙れ、
この大逆無道な奴め！
これこそ君が好きな復讐だ！

はっ、これから貴様に
貴族としての
再教育をさせてやる！



教育って、
何をやる気よ！

クククッ
何って、決まってるじゃないか

お尻に異物感が…
何か入れられてる？



貴族に対し無礼を働いた奴には、
やっぱり鞭打ちの刑だな！

痛っ！

ほらほら！
痛いのか？！

ひん

お尻からアナルビーズが
だんだん出てきてるぞ
しっかりと力を入れないか！



ほら
さつさと俺様の舌を
受け入れないか!

伯父さん、ダメ…んっ



伯父さんのキスさえ
まともにできないなんて

伯父さん、何を…?!

もっと仕置きが必要に見える!

んっ



何だ、この揺れすぎる胸は！

い、痛い！
乳首ちぎれちゃう！

こんな下品な体に育ちやがって…

ん

あっ…はあ…あんっ

何だエウルア
痛いと言いながら
あそこは感じて
いるのか

違う…これは
あっ

ははっ
イッていいんだよ
さあ、伯父さんの
目の前で
イッちまえ！

あ

ダ
ダ





アハハハ

だ、ダメえ…イク

♡♡

はっ！
この下品なイキずっぱり

はあ

はあ

こんな…見るな…

だらしないお前には
やっぱり真の貴族の
恩寵が必要に見える

これ以上何を…まさか?!

5





くっ…広げるな!

ハハッ!
生意気だった割に
ここはまだまだガキだったな!



そんな下品なまんこに
この伯父様の貴族ちんぽを
入れてあげるだけで…

ダメ、待…!!

ありがたく受け入れろ!

スッ!



黙れ!
あのくっそ騎士団での地位も、

どうせこのまんこに
平民たちのちんぽを入れて
得たものだろ!

違う、私初めて…!

うおっ！
これがエウルアのおまんこか
一応貴族の血筋らしく
いい締め付けだ！

そんな…姪の初めてを
無理矢理に奪うなんて、
どこまで壊れたのよ伯父さん

この恨みは
絶対…！！

ん？
本当に初めてだったのか？
てっきりくっそ騎士団のやつらと
やりまくってると思ったが
この伯父さん嬉しいぞ！

んっ…
こっちはちっとも…
嬉しく…ないわ

まだ生意気する余裕が
残っていたのか

そんな貴様に
ピタリな魔法を
かけてやろう



ひっ…急にあそこが?!

この形、分かるよな
ローレンス家の秘技、
性奴隷魔法だ!

あのヴァネッサも
逆らえないほどに
感度を上げてくれるものだ

お前みたいなガキなんか
一生俺の命令に逆らえなくなるんだよ

クハハハツ
貴様には刺激が強すぎたか
そんなに締めたら、伯父さん
すぐ出ちやうよ

んっ
こんなの…ダメ、伯父さん!
あんっ…私たち…は!

また貴族の礼儀を
忘れたか!

あゝん

ひ



最上位の誠意をもって
栄光の貴族ゲームを
受け入れよ!

イヤ...
イヤ...!!

ひゅ

キラ

イツちゃったのに...
いくのが...止まらない
あんっ...っ♡

はあはあ

ん

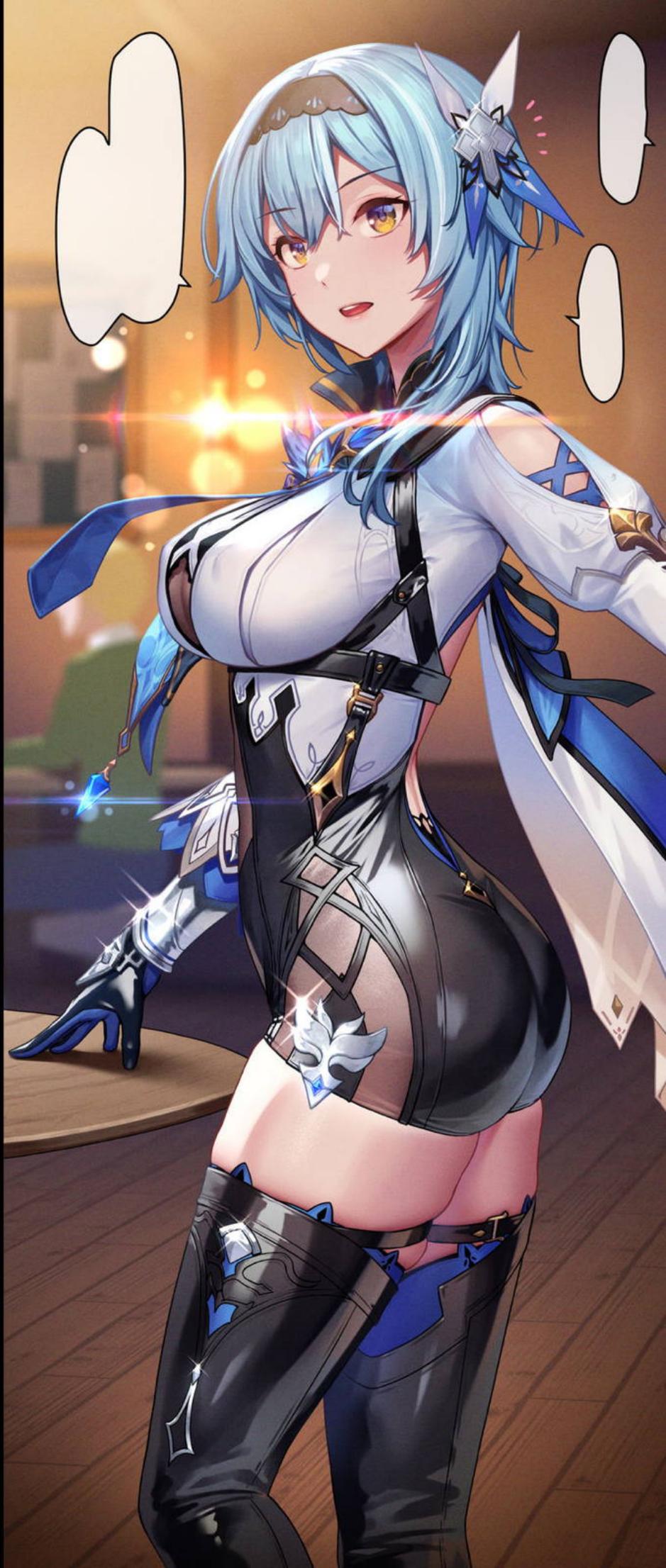
くうっ!
何年ぶりの中出しか...
俺様のおかげで貴様の穴も
やっと役に立ったな

いつまで
イツちゃっているつもりか
伯父様のために
今から働いてもらうぞ
この恨み、
全部払うまでにな!

これからもっと
役に立ってもらおうぞ
はははっ!

はあはあ...







優拉
啲，醒了啊







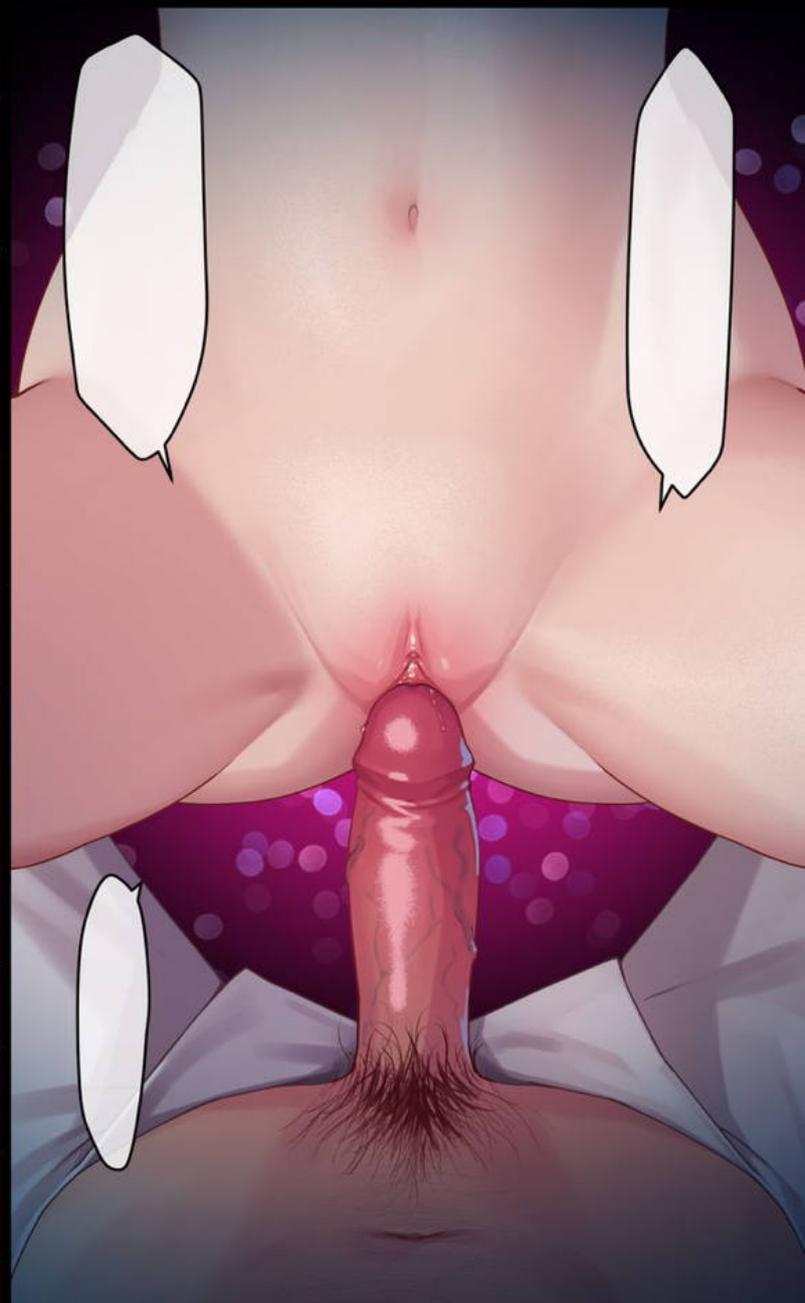


















うう…飲みすぎた
おい、今から俺たちが見回りだろ
もう飲めるなバカ

アホか
飲まずにやれるかよ
ヒルチャール奴らなら
昼にほとんど倒したじゃないか
今夜はもう出てこないんだよ

ああ
一発やりてえー

こんな遺跡の近くに
女なんていねーよ

ほお
ちよっどいい相手が…
あいつらにしようか

ちよつと
本当にあそこに行くつもりなの?!
私今、ほとんど…あっ

貴様は黙って伯父様の、
ご主人様の命令に従え!

やあ、庶民たちよ
野営中かな？

この高貴なる貴族様に
税金を払ったら、今から
いいことを見せよう

伯父さん
何を勝手に…！！

はあ？
何だこのおっさん

ブハハッ
このお嬢ちゃんが
おっぱいでも見せてくれるのかよ

バカ、こんなクールな美人が
そんなことをするはずがないだろ

俺たち、とても怖い人たちだから
おとなしく行ったほうがいいよ

やれやれ
どうやら味見でもしないとイケないようだ
エウルア、ローブを脱げ

はあ?!
冗談じゃないわよ
できるわけ…

…ほお
またお仕置が必要なようだな!

えっ?
まさか!?



待て
それは…ひっ!

何だこの女
急に

何かエロいね

と、止めて!



何だこの女
本当に脱ぎ始めたぜ!

い、いいわ…
見せるだけ…なら



わかったわ!
伯父さんの言う通りにするから
それ…止めて

ふふ
いい子だ

どうだね？
庶民には滅多に
見られない造形だろ

み…見られてる
私の裸が伯父さん以外の男たちにまで

うわっ！
マジかよ

あんた
実際の姪っ子に
こんなプレイさせるのかよ

構わん
これはもう
私の所有物なんだよ

ははっ
スゲーなそれ

だろ？
サービスだ
触ってもいいよ
こいつも喜ぶだろう

ちよっと
約束が違うよ！
見るだけじゃ…?!



いや
触らないで

重っ！
このおっぱいスゲー

しかも超柔らけえ！

ん

こっちは
つるつるマンコだけ

クリトリスの感度は
どうかなあー
何だ、もっびしょ濡れたね

ああんっ！？

さあ
そろそろ貴族の私に
税金を払う気になったか



たまんねえ
さあ、おっさん！

よし
楽しみ給え
エウルアよ
この庶民たちに天国を見せてやれ

ちよつと！
何を勝手に…私はそんな女じゃ



はいはい
エウルアって言うんだ
とりあえずそれでけえおっばいで一発頼む

お前のご主人様であるこの伯父様の
言うこと聞かなければ
どうなるか分かるだろう？

ひっ？！



今初めて見た男の性器をこの私が...

ほら、早く〜

やるの...? 本当にやるの?

はあ

はあ



熱くて硬い

近くで見ると初めて...こんなに大きいのか?



そのくやしいような冷たい目いいね〜!

ん

ちゅ

うおおお!
こんなクールなお姉ちゃんが自らおっぱいでしてくれるなんて

舐めてくれるのも気持ちいい!

...出るようなら言っつてよ

こんな奴らの精液なんか浴びたくない



これが男の…精液の味

えっ?!

わりい!
我慢できね
出る!



ちよ…っ?!

はあはあ
俺の精液まみれになった美女の顔…
背徳感すげえな

くっ…
出る時は言えって言ったのに…

わりいわりい

おい、一度終わったらどけ
今度は私の番だ！

はあ
はあ

はあ

…え？
またやるの？

俺は口の中で頼むぜ

はあ



エウルア
教えてくれたポーズで
ご奉仕しろ

ん…んっ

ちゅぽ

ちゅぽ

ロマンコ
マジすげえ…!

ハハツこの女、
自らマンコを広げながら
チンポしゃぶってるぜ!

この端ないピンクマンコ
伯父様がしっかり
撮ってやるぞ!

んぐっ?!



くっ!
もう出る……っ

びゅ
びゅ
びゅ

いいぞ
せっかくの俺様以外のザーメンだ
おいしく飲め

んぐっ……んぐっ
んんっ

こっちの穴も
急に絞めてきやがった
こりや入れてみたくなる
穴だな



こんな姿で、はじめなのに
これ…だめっ

ハハッ
この女、シヨンベン漏らしてるぜ

俺のザーメンが
そんなに美味しかった？

んっ…みらいえ♡

くくくっ…これはいい絵が撮れたな
この写真全部いくらで売れるかな
その姿が後でモンドの不特定多数の男たちに
見られちゃうのに、恥ずかしくもないのか



いいざまだな
エウルア

伯父さん
私、もう…

どうだい
そろそろ自分が
発情したただの雌犬だと認めるか

私…は、波花騎士…

名高い騎士さんが全裸で柱に縛られて
足にマン汁をボタボタ流れながら
恥をかかされてるんだ

うっ…これは…

おねだりしたら
俺たちのちんぽ入れてやるよ
ほら

ダメ…私…は
でも…もう限界…ちんぽ

大丈夫、ここは俺たちだけだよ
それとも、このまま縛られたまま
ヒルチャールにやられるほうがいい？
さあ、素直になろうぜ

…お願い
ちんぽ…入れて

ははっ
やっと素直になったな

うほっ
この乳首たまんね

ご褒美だ
両の穴でイかせてやろう！

はあん

あ…入っちゃった
ちんぽが二本も♡

くはは！
そんなにちんぽが
欲しかったのかエウルア



メス犬になってしまった瞬間を
写真まで撮られて…
みんなに見られたら終わりなのに

どうして…イクの止まらないの♡

さつきから
締め付けスゲえ…!!

そろそろ出そうだ

ん…ふえ？

このまま
中に出してもいいよね？
なあ！

ん♡
ん♡
ん♡

は

ふ↓

いいぞ
出したまえ！

らめ、ん…
らか…は!?



うおおおっ
出るっ!!

俺も!

んぐつつっ!!♡

☆中☆
☆だ☆
☆め☆

びゅ

んん

はははっ!
孕め! 孕んじまええ!
エウルア!

孕んで、誇りも名誉も
すべて地に落としてしまえウルア

入ってくる♡
私の中に…男のザーメンが
…奥の奥まで

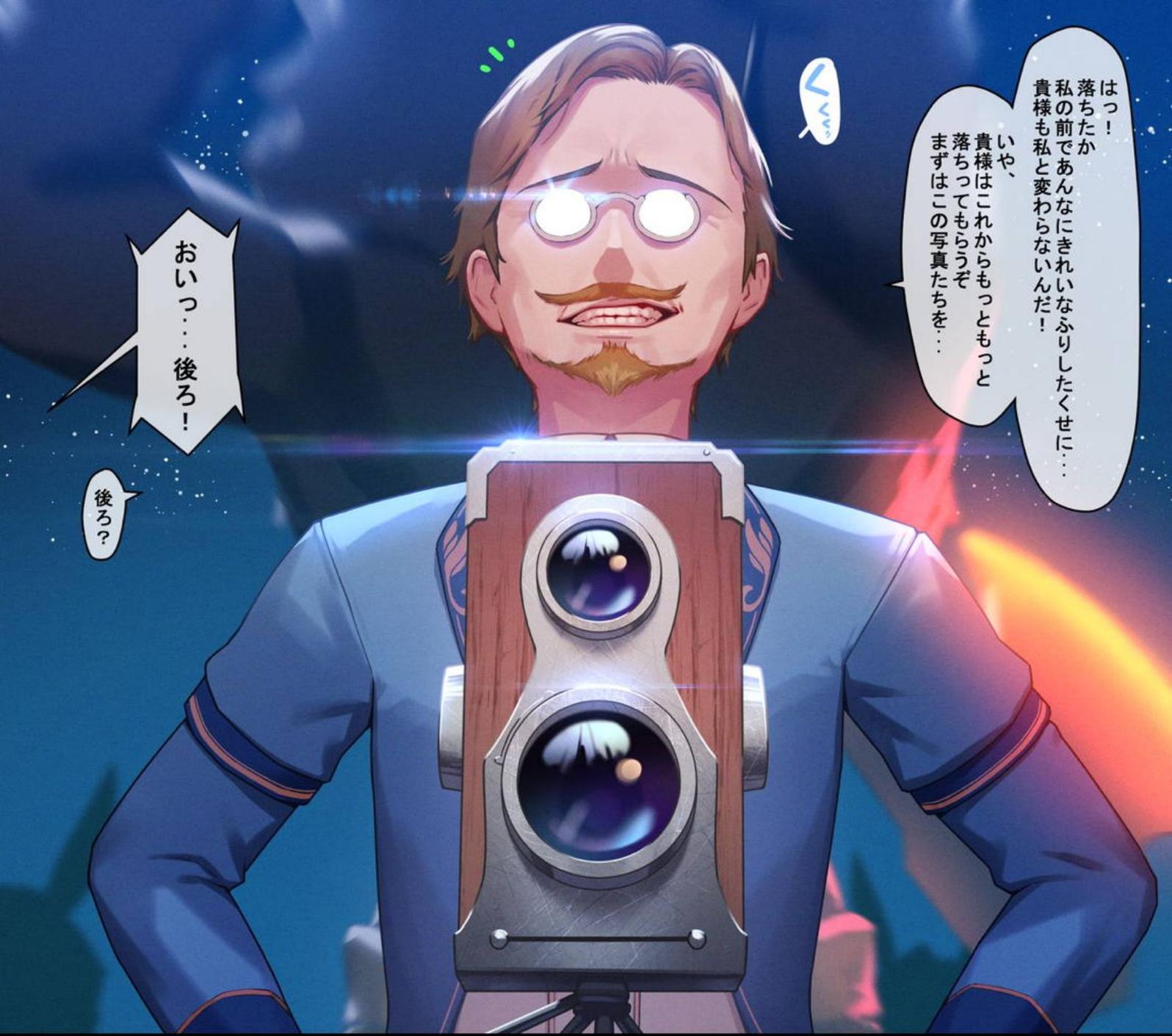
これ、
絶対にできちゃう

はっ♡
はっ♡

はっ♡

これは止まらないな
このマンコに俺のザーメン
全部吸われてるぜ
スゲー名器だぜ





おいっ…後ろ!

後ろ?

くく

はっ!
落ちたか
私の前であんなにきれいなふりしたくせに…
貴様も私と変わらないんだ!
いや、
貴様はこれからもっともっと
落ちつてもらうぞ
まずはこの写真たちを…



放って置く

連れて行く

宝盗団

なんでヒルチャールが!
逃げよう!! あの女たちは…!

ほっとけ！
今のうちに
キャンプまで逃げよう！

いや…
このまま置いて行かないで
お…伯父さん…助けて
殺され…えっ

何…それ
何を…する気
…まっ、まさか?!

ソク

ソク

いや…こんなの
できるはずが…!!

んあっ!?

う、うそ!
本當に入れた!

あ♡

はあんっダメ!
そこ…挿んでしまつと
本當に壊れちゃう♡

こんなの…ありえ…ない♡

私がヒルチャールに…んっ
ヒルチャールの…はあ…
巨大ちゃん…ぽ…ああん♡

んあ♡

私の奥に…ああ
子宮の中まで…ひっ

はあはあ…
体が…勝手にイってる♡

えっ?
中で…うんぐっ…また
大きくなってる
…まさか?!

ん♡

出してる♡
私の子宮の中に直接…
さっきの男たちの精液を消すように
ものすごく…
強いヒルチャールのザーメンが…
はあんっ!

んっ♡
♡ん♡
♡ん♡

♡ん♡
♡ん♡
♡ん♡
♡ん♡

んっ…まだ…出てる
ああ…これ、絶対妊娠させる気だわ♡

あ…
♡ん♡

はあはあ…ん
私、これからどうなるの…







